

昇級審査合格 と 吹田市合気道フェスティバル参加

【 平成26年6月15日（日）開催 】

先日、吹田市立武道館「洗心館」にて行われました『吹田市合気道フェスティバル』に参加して参りました。この大会は午後からの開催でしたが、午前中には昇段級審査も実施され、我が英真学園の三年生2名が一級の昇級を許されました。

この審査の前々日まで本校では保護者懇談週間を設けており、学級担任としても大活躍する田中・阪本の両顧問はほとんど稽古に顔を出せずにいたもので、部員たちの仕上がりが気になって気になって仕方なかったのです・・・。

ところがところが、ワタクシ顧問 阪本は別コートでの審査に立ち合わなければならず、この2名の様子をチラリとも見ることが出来なかったのですが、これまでのことから、表舞台に出ると100%の完全確率で「緊」と「張」の2文字に全身がしばられるウチの部員ですので、気が気ではありません・・・。

ところがところが、顧問 阪本が見ていないことが幸いしてか (?!)、何とか2名とも審査課題を乗り切ったようです。前日土曜日の稽古からすると、特大の「？」マークを山盛り投げつけてやりたい衝動に駆られながらも、審査をしていただきました天之武産合気塾道場の阿部豊雲先生を始め、道場の高段位の指導員や技を受けて下さった方々の懐の深さに恐縮しつつ、この場を借りまして厚く御礼申し上げる次第です。ありがとうございました。

さて、昼休憩をはさんで、いよいよ合気道フェスティバルの開催です。

前半は、小野健次先生の指導による合同稽古でした。小野先生は今秋からシニア海外ボランティア (JICA) でアフリカのセネガルへ一年間、合気道の指導に赴くとのこと。お若かった (?) 二十代では青年海外協力隊 (JICA) として、パプアニューギニア！また数年前にはエジプトへ同じくシニア海外ボランティア!! そして今回はセネガル (→「セネガルテナガコガネという有名なカナブンが生息している」という、かな〜りどうでもいい情報をくれたのは顧問 田中先生…) と世界に羽ばたいて活躍されている方 (イメージはヘラクレスオオカブトムシ!!) の指導ということで、参加した250名ほどは大変貴重な時間を過ごすことができました。

その小野先生の稽古の後には、高校生・大学生による演武がありました。我が英真学園の合気道部も演武をさせていただきましたが・・・。

やはりやはり、そこは黄金の100%完全確率を崩さない彼らは、出番を待つやいなや心拍数は上がり、ノドが渇き始めて思考力のイチジルシイ低下が見られたかと思うと一気に全身はコワバリ、動きが不自然に。いわゆる「緊張」状態におちいった彼らの演武と来たら・・・。

まさかまさかの大健闘・・・な、訳はなく。やはりやはり、技は間違えるわ手足はバタつくわ、ギクシャクのシドロモドロとなりました。しかし、これを顧問 阪本は厳しく叱ったりはしません。たつぷりと反省を込めて、次の稽古に励もうと奥歯をギリギリ噛みしめたのです。

そして、高段位の先生方の演武に続いて、いよいよメインイベント (と言っては失礼ですが) に当たる師範による合気道の解説と研鑽稽古がありました。日頃から汗を流し、時には歯を食いしばって (!?) 稽古に励む一同は、正座による足のしびれも忘れるくらいに見入り、聞き入っていた様子です。

この合気道フェスティバルの帰り道、「参加した多くの方々が一日を振り返り、ハッとさせられたり、深く考えさせられたりしてるのかなあ」と思いながら、日々稽古あるのみ！と、早くも奥歯を噛みしめた顧問 阪本でした。次は、三年生の初段へ向けてしっかりと取り組んでゆくつもりです。

今後とも、皆さんのご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



←ヘラクレス (!?) 先生

稽古風景→



指導する顧問 阪本↑



←顧問 阪本

黄金 (!?) の演武→



←師範による講習

↓集合写真!!

